

- \* 『9年間の学び』重点カリキュラム
- \* 「主体的・対話的で深い学び」の実現

みんなが安心 みんなで創る あなたが輝く学校

- \* 生徒エージェンシーを育む  
「共創」カリキュラム

「学校のコンパス」小津中生が卒業時にめざしたい姿

### 生徒が“創る”授業

- PBL型授業（問題解決型学習）
- EdTechを活用した学び
- 自立的学習 学び場・学び方

- ◇ **自芯をもつ** 「踏み出す」をくりかえして身につけた自信と自分の芯
- ◇ **認め合う** 周りを見て考え、人のために行動できる
- ◇ **「やわらかさ」で0から1を創る** 遊びを学びに・学びを遊びに

### 生徒が“創る”学校生活

- 共創プロジェクト
- 学校・先生・保護者のコンパス
- ルールメイキング

## 令和8年度 取り組みの重点

確かな学力の育成 / 支援教育の充実 / 豊かな心の育成 / 健やかな身体の育成 / 小中一貫教育の充実 / 多様な主体との協働  
/ 学校経営力の向上 / 教職員の資質・能力の向上 / 安全安心な学びの充実 / 地域の豊かな学びの育成

## 令和8年度 重点・具体的な取組・数値目標

### 自芯をもつ

### 認め合う

### 「やわらかさ」で0から1を創る

重点	自芯をもつ	認め合う	「やわらかさ」で0から1を創る
重点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○支援教育の充実</li> <li>○いじめ・不登校・子ども理解への取り組みの推進</li> <li>○人権教育の推進</li> <li>○「考え・議論する道徳」の実現</li> <li>○食に関わる取り組みの充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○確かな学力の育成</li> <li>○小中一貫教育の推進</li> <li>○地域とともにある学校づくり(コミュニティ・スクール)</li> <li>○地域人材・企業・団体の活用</li> <li>○海外学校・機関と連携した活動の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自己有用感・自己肯定感の向上</li> <li>○生徒が主体的に“創る”学校生活</li> <li>○自己調整能力・困難を“突破”する力の育成</li> <li>○ICT機器を効果的に活用した「0から1」を創る学びの推進</li> <li>○個々の生徒の自立的学習の定着(学び場・学び方)</li> </ul>
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特別支援コーディネーター:支援教育・通級指導の推進</li> <li>○生徒支援コーディネーター:安心できる居場所の確保(OZUベース・校内教育支援ルーム)</li> <li>○多様性を意識した人権学習の実施(子どもの権利)</li> <li>○「考え・議論する道徳」への質的転換</li> <li>○学校給食を通じた食育指導の推進(指導栄養教諭)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒主体の授業の実現(PBL型授業・自由進度学習)</li> <li>○生徒会・プロジェクトによる行事企画・運営(学校のコンパス)</li> <li>○おづみん会議・おづこれ会議の充実(小中一貫教育)</li> <li>○コミュニティ・スクールの活動推進(CS・地域学校協働)</li> <li>○共創の時間の充実(地域・企業・機関・OECD等連携)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校のコンパス・ルールメイキングプロジェクトの推進(OECD・カタリバ連携)</li> <li>○協働・創造のためのEdTechの活用(EdTech)</li> <li>○個別最適化した学習への取組み(学び場・学び方)</li> <li>○読書活動・図書館活用学習の推進(メディアセンター)</li> <li>○家庭学習の時間確保と充実(eライブラリ・フォーサイト手帳)</li> </ul>
数値目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶先生は生徒を、サポートしてくれる 学校教育自己診断の生徒回答における <b>肯定的回答 95%</b></li> <li>▶授業や行事などで、色々なことにチャレンジできた <b>肯定的回答 95%</b></li> <li>▶学校の活動により、自信をもつことができるようになっていく <b>肯定的回答 95%</b></li> <li>▶先生は自分を「できる」と信じて、任せてくれたり見守ってくれる <b>肯定的回答 95%</b></li> <li>▶学校では将来の進路や生き方について考える機会がある <b>肯定的回答 95%</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う 学校教育自己診断の生徒回答における <b>肯定的回答 100%</b></li> <li>▶友達は自分の意見を尊重してくれる <b>肯定的回答 95%</b></li> <li>▶人の気持ちを理解することは大切だと思う <b>肯定的回答 95%</b></li> <li>▶周りの人が困っていたら、力を貸してあげたい <b>肯定的回答 95%</b></li> <li>▶先生は成績だけでなく「自分の良さ」を認めてくれる <b>肯定的回答 95%</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶仲間と話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる 学校教育自己診断の生徒回答における <b>肯定的回答 95%</b></li> <li>▶小津中学校は、生徒が自分たちで行事や学校生活の決めることができる <b>肯定的回答 95%</b></li> <li>▶自分は責任ある学校や社会の一員だと思う <b>肯定的回答 95%</b></li> <li>▶アイデアを出し合ったりまとめるなど、なにか新しい物事や考えを生み出すためにICT機器を使っている <b>肯定的回答 100%</b></li> <li>▶自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている <b>肯定的回答 95%</b></li> </ul>